

幹線道路舗装修繕計画

令和 3 年 3 月（策定）

令和 8 年 3 月（改訂）

行田市

目 次

はじめに	1
1. 舗装の現状と課題	2
1-1 管理道路の現状	2
1-2 舗装修繕予算の現状	2
1-3 舗装現況	3
2. 舗装の維持管理の基本的な考え方	4
2-1 舗装管理の基本方針	4
2-2 管理道路の分類（グループ分け）	4
2-3 管理基準	6
2-4 点検計画の立案	6
2-5 表層の使用目標年数の設定	6
3. 計画期間	7
3-1 計画期間	7
3-2 計画期間内の修繕費用の見通し	7
4. 対策の優先順位（補修計画の方針）	8
5. 舗装の状態、対策内容、実施時期	9
5-1 診断結果	9
5-2 対策内容と実施時期	9

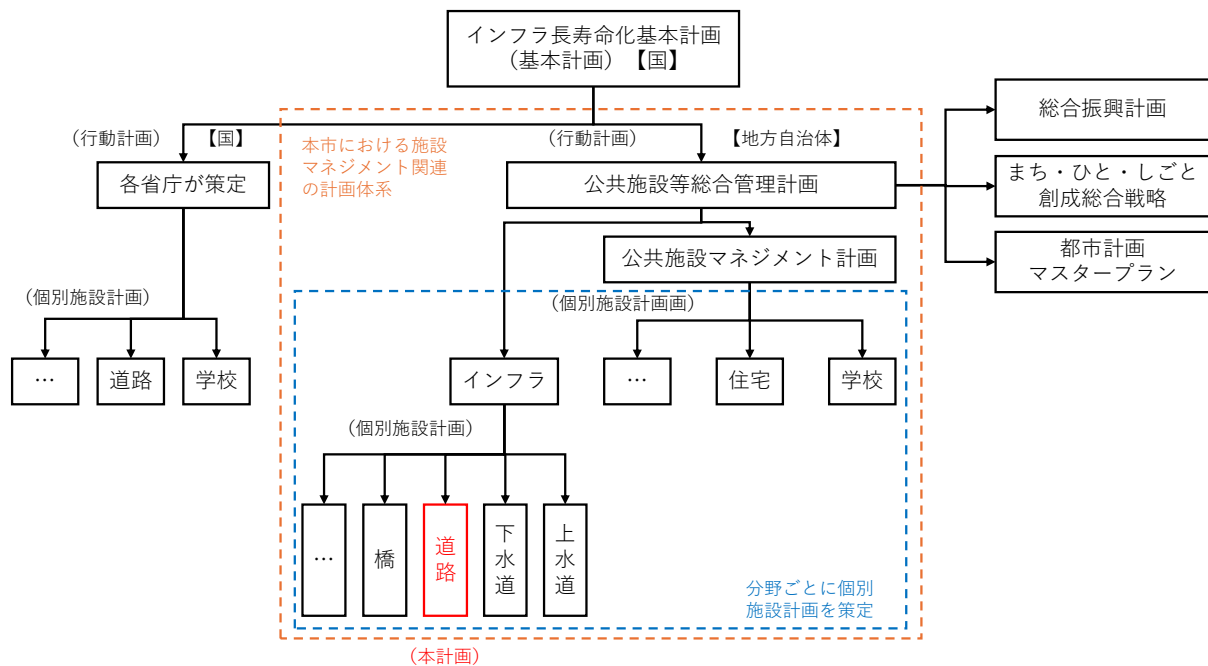
はじめに

本市が管理する道路の延長は、令和7年3月現在で約1,130kmあり、そのうち舗装道路は、約785.6kmとなっている。

舗装道路の多くは、一般的な使用年数である20年を経過し、老朽化が進行していることから、日常の道路パトロールや、市民の皆様からの情報提供、定期的な舗装の点検（路面性状調査）などにより舗装の損傷状況を把握し、その損傷状況などに応じて補修を行っている。

しかしながら、全ての舗装道路を補修するためには、相当の期間を要することから、都市計画道路などの災害時にも道路の機能を発揮できるように、本市指定の緊急輸送道路を中心に舗装の老朽化を抑制し、安全性と快適性を確保するとともに、維持管理コストの縮減や平準化を図るため道路長寿命化計画を策定するものである。

本計画は、公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設（インフラ施設系）のうち、道路の維持管理について方向性を示すもので、国の「インフラ長寿命化基本計画」で要請されている個別施設計画になる。



「出典：行田市公共施設等総合管理計画」に加筆

1. 舗装の現状と課題

1-1 管理道路の現状

令和 7 年度現在、行田市が管理する道路の管理延長は約 1,130km、舗装延長は約 785.6km（舗装率約 70%）である。

1-2 舗装修繕予算の現状

行田市の令和 4 年度から令和 7 年度における舗装修繕費は下図のとおりである。令和 5 年度に約 8280 万円と多くなっているが、それ以外は概ね 3000 万円ほどであり、4 年間の平均は 4460 万円である。

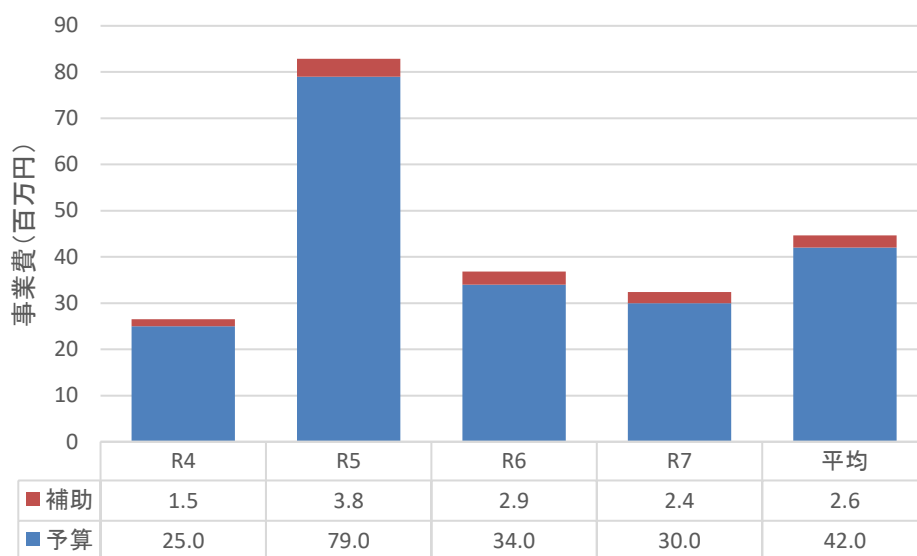
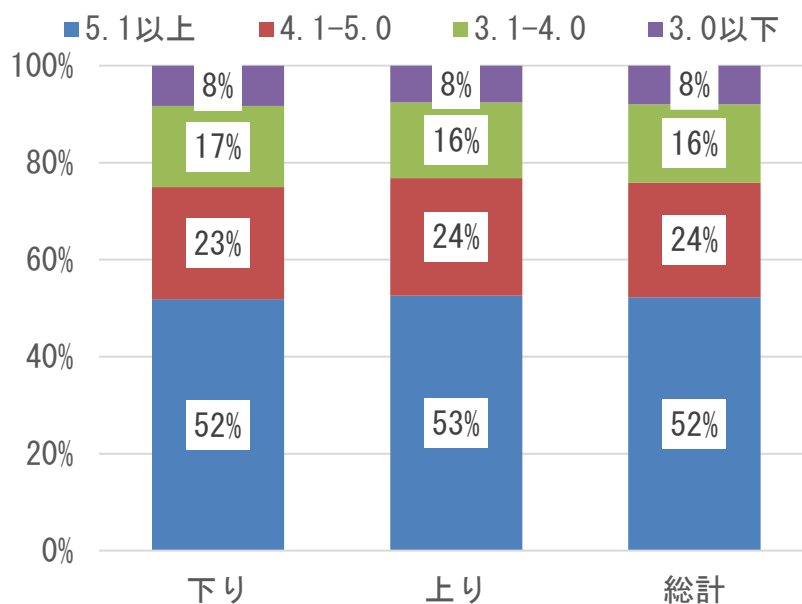


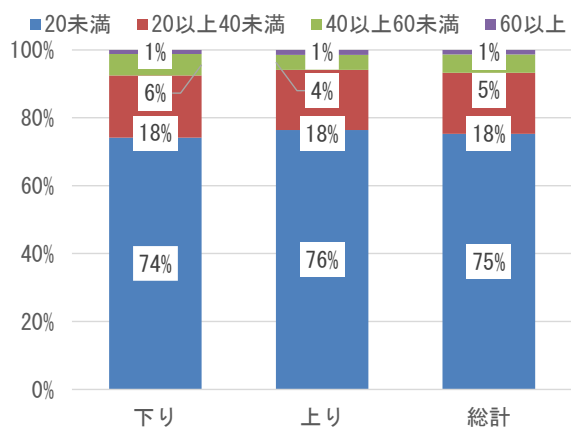
図 1.1 舗装修繕費の推移

1-3 舗装現況

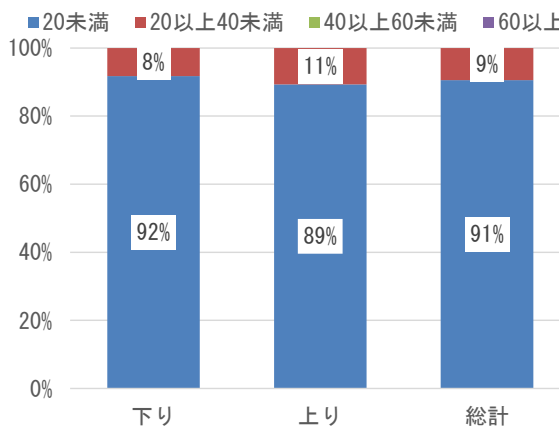
行田市では令和6年度に33路線、64kmの路面性状調査を実施しており、舗装現況を把握している。早急に修繕が必要なMCI3以下の割合は8%、修繕が必要とされるMCI3.1以上4.0以下の割合は約16%であり、合わせて約24%（全体の1/4程度）で修繕が必要な状態となっている。



a) MCI の分布状況



b) ひび割れの分布状況



c) わだち掘れの分布状況

図 1.2 舗装現況

2. 舗装の維持管理の基本的な考え方

2-1 舗装管理の基本方針

舗装の「個別施設計画」を策定し、診断結果を踏まえ破損の状況に応じた適切な措置方法を構築し、これにより舗装の長寿命化や維持修繕費のライフサイクルコストの縮減を目指すものとする。また、必要に応じて計画は更新するものとする。

2-2 管理道路の分類（グループ分け）

道路の重要性や交通量に応じて、めりはりをつけた舗装管理を実施するために下図の舗装点検要領を参考に道路分類を設定した。道路分類では、路面性状調査を実施している路線に対して、緊急輸送道路、バス路線、劣化進行のはやさを勘案し分類 B と設定する路線を選定した。分類 B 以外の道路については分類 C とした（表・2.1）。なお、路面性状調査を実施していない路線は分類 D、分類 A は高速道路等を対象にした区分のため設定しない。

道路の分類のイメージ

特性	分類	主な道路※1 (イメージ)
・高規格幹線道路 等 (高速走行など求められるサービス水準が高い道路)	A	高速道路
・損傷の進行が早い道路 等 (例えば、大型車交通量が多い道路)	B	直轄国道
・損傷の進行が緩やかな道路 等 (例えば、大型車交通量が少ない道路)	C	補助国道・県道 政令市・一般市道
・生活道路 等 (損傷の進行が極めて遅く占用工事等の影響が無ければ長寿命)	D	市町村道

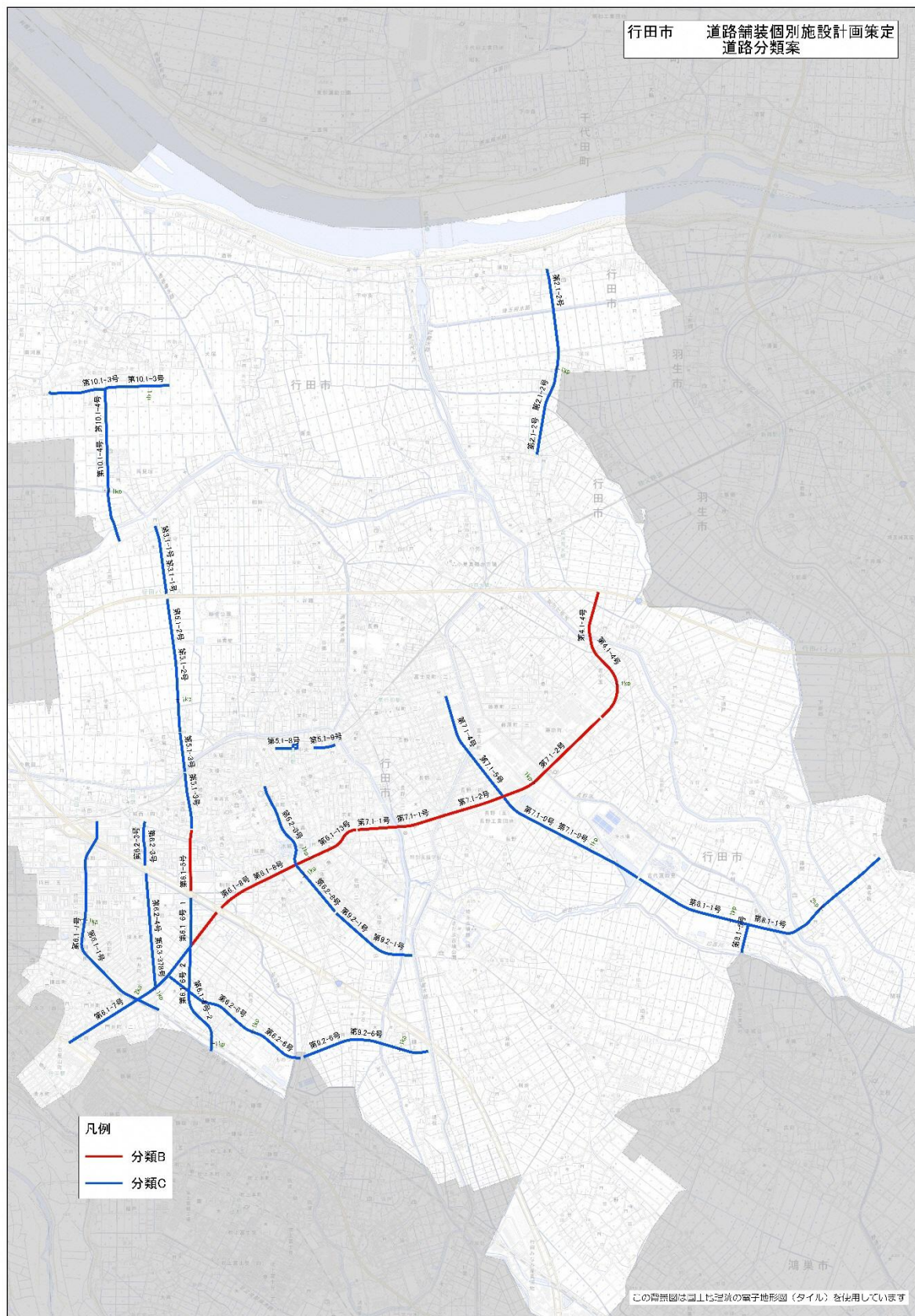
(出典：舗装点検要領 H28.10 国土交通省道路局)

図 2.1 道路分類のイメージ

表 2.1 道路分類

道路分類	対象路線	路線数	調査延長 (km)
分類 B	第 4.1-4 号、第 6.1-5 号、第 6.1-7 号※1、第 6.1-8 号、 第 6.1-13 号、第 7.1-1 号、第 7.1-2 号	7 路線	13.325
分類 C	第 2.1-2 号、第 6.1-6 号-1、第 7.1-5 号、第 3.1-1 号、 第 6.1-6 号-2、第 7.1-9 号、第 3.2-1 号、第 6.1-7 号※1、 第 8.1-1 号、第 5.1-2 号、第 6.2-3 号、第 8.1-5 号、 第 5.1-3 号、第 6.2-4 号、第 9.2-1 号、第 5.1-7 号、 第 6.2-6 号、第 9.2-6 号、第 5.1-8 号、第 6.2-8 号、 第 10.1-3 号、第 5.1-9 号、第 6.3-378 号、第 10.1-4 号、 第 6.1-1 号、第 7.1-4 号、第 10.3-198 号	27 路線	51,740

※1：第 6.1-7 号は緊急輸送道路に指定されている区間は分類 B、その他の区間は分類 C とする。



2-3 管理基準

修繕実施の判断基準については、ひび割れ率、わだち掘れ量などを基に路面の状態を総合的に表す指標となる MCI（維持管理指数：Maintenance Control Index）を採用する。MCI は、道路管理者の立場から見た舗装の維持修繕の要否を判断する評価値であり、MCI5.0 以下だと修繕が必要、MCI5.1 以上だと望ましい管理水準とされている。

対象区間の MCI を基準と照らし合わせることで健全性を評価し、健全性の段階に適した対策工法を計画・立案する。これにより、効率的かつ効果的な維持管理の実現を目指す。

表 2.2 管理指標および修繕実施の判断基準（管理基準）

分類	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ
分類 B	MCI5.1 以上	MCI5.0 以下	MCI4.0 以下
分類 C	MCI4.1 以上	—	MCI4.0 以下

2-4 点検計画の立案

舗装点検要領において、分類 B の点検頻度は「5 年に 1 回程度以上」と定められているが、分類 C については特に規定されておらず、「道路の総延長を考慮し、更新時期や地域特性等に応じて道路管理者が適切に点検計画を策定する。」とされている。

そこで本計画では、分類 C も 5 年間で点検を一巡する想定のもと、5 年に 1 度の点検とした。ただし、過去の路面性状調査結果より上下で損傷状況に違いが少なかったことから、分類 B は上下車線、分類 C は下り代表車線を点検することとする。

表 2.3 点検方法・点検頻度

道路分類	点検方法	点検頻度	点検車線
分類 B	路面性状調査（検定者）	5 年に 1 回程度	上下車線
分類 C	路面性状調査（検定者）	5 年に 1 回程度	下り代表車線

2-5 表層の使用目標年数の設定

分類 B に選定された路線・区間に対して、管内の修繕実績や他自治体の事例を参考に表層の使用目標年数を設定した。

使用目標年数は、アスファルト舗装の設計期間は 10 年（アスファルト舗装要綱、社）日本道路協会、絶版）、20 年（舗装の構造に関する技術基準・同解説、公社）日本道路協会、2001 年）を参考に設定している場合が多いため、設計期間の 20 年に設定する。

3. 計画期間

本計画では、行田市が管理している舗装延長約 785.6km のうち、昨年度調査を実施した約 32km（上下調査延長：約 64km）に工事のため調査除外区間の 0.94km 加え、約 65 kmを対象として修繕計画を作成した。

3-1 計画期間

当該個別施設計画の計画期間は、中長期の修繕費用の見通しでは 50 年、短期の修繕計画では令和 8 年から令和 12 年の 5 年間とする。

3-2 計画期間内の修繕費用の見通し

最新の路面性状調査を用いて、管理水準などを考慮して、50 年間の修繕費用の算出を行った結果、MCI4 以下を解消して維持関するためには総額約 50 億円、1 億円/年の修繕費用が必要となる試算結果である。

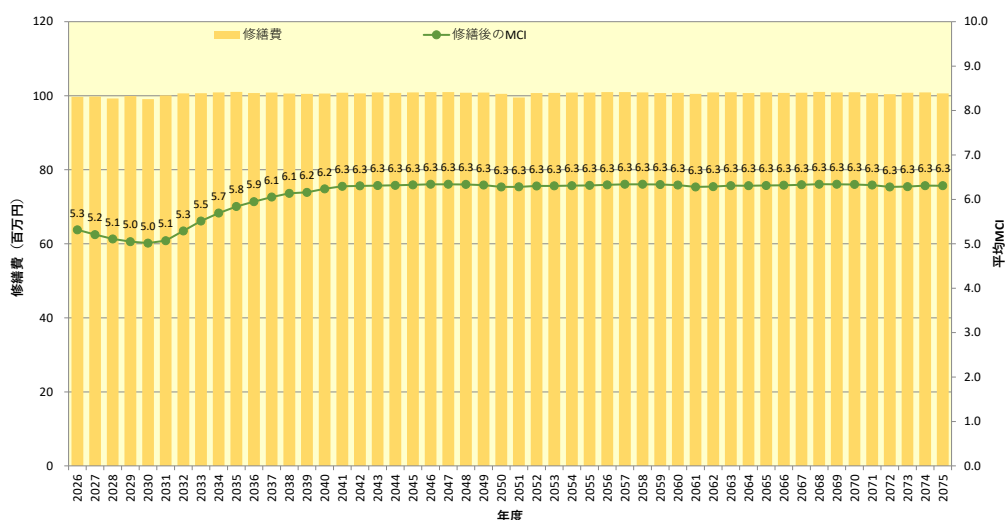
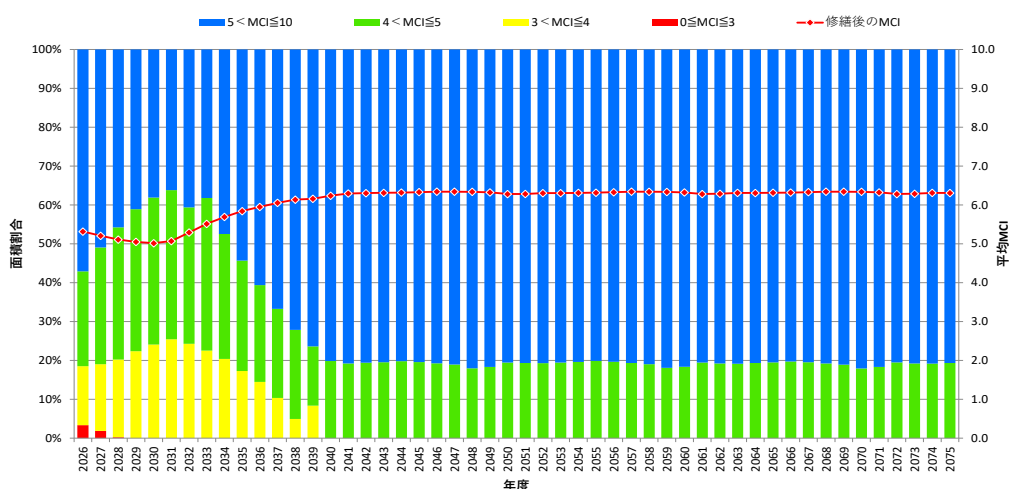


図 3.1 修繕費の推移



修繕後のMCIの分布状況の経年変化

図 3.2 MCI の推移

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

優先順位として、路面性状調査結果の他に、道路分類の検討で考慮した、緊急輸送道路、バス路線、劣化のはやさをを用いて、項目の重要度に応じて重み付けを行い、各項目の中でいくつかの区分に分類して配点を設定した。重みと配点から各項目の評価点を算出し、評価点の合計の高い路線区間の優先順位が高くなる。

表 4.1 優先順位の評価項目及び重み付け（案）

大項目		小項目		評価点※1	備考
項目	重み	項目	配点		
路面損傷 (MCI)	30	区間平均 MCI	最大 1	30	修繕候補最小/区間平均 × 30
路面損傷 (ひび割れ)	20	区間平均ひび割れ	最大 1	20	区間平均/修繕候補最大 × 20
緊急輸送道路	10	当該路線	1	10	
		対象外	0	0	
バス路線	10	当該路線	1	10	
		対象外	0	0	
道路分類	10	分類 B	1	10	
		分類 C	0	0	
劣化のはやさ	20	はやい	1	20	
		その他	0.5	10	
		おそい	0	0	
上位計画	20				

※1：評価点＝Σ大項目（配点）×小項目（割合）

評価点の最大は 100 点となる

5. 舗装の状態、対策内容、実施時期

優先度の検討結果を踏まえ、対象路線の修繕計画を作成した。

5-1 診断結果

「2-3 管理水準」による令和 6 年度調査による診断結果を以下に示す。

表 5-1 診断結果（令和 6 年度）

分類	区分Ⅰ	区分Ⅱ	区分Ⅲ	合計
分類 B	6,625	2,850	3,850	13,325
分類 C	40,145		11,595	51,740
合計	46,770	2,850	15,445	65,065

5-2 対策内容と実施時期

令和 8 年度予定箇所や他事業で実施する工事区間以外で選定条件に基づき選定した修繕候補区間を選定した結果、修繕候補区間は 79 区間、15.8km で約 5.1 億円が必要となり、令和 8 年度と合せて 84 区間、17.3km で約 6.1 億円が必要となった。各年度 1 億円を目途に振り分けた工事予定年度の集計表を以下に示す。

また、修繕候補区間一覧表と位置図を次頁以降に示す。

表 5-2 修繕候補区間集計（工事予定年度）

工事予定年度	区間数	延長（m）	面積（m ² ）	概算費用 （百万円）
令和 8 年度	5	1,520	5,320	98.4
令和 9 年度	12	2,190	7,665	99.3
令和 10 年度	13	2,470	8,645	97.0
令和 11 年度	16	3,460	12,110	99.9
令和 12 年度	17	3,680	12,880	101.8
令和 13 年度以降	21	3,970	13,895	109.8
総計	84	17,290	60,515	606.2

表 5-3 修繕候補区間一覧表（その1）

路線 番号	路線名	上下	道路 分類	距離標(m)		延長	面積	工法	補修費用（百万		ひびわれ （％）	わだち掘れ （mm）	MCI	緊急輸送道路		バス路線		道路分類		劣化速度		MCI 評価	ひび 評価	評価点 合計	優先 順位	工事 予定
				自	至				区間	累積				該当	評価	該当	評価	分類	評価	はやい	評価					
1	第4.1-4号	下	B	140	200	60	210	路上路盤再生	3.9	3.9	22.2	17.3	3.6		0		0	B	10	はやい	20	15.7	6.6	52.2	①(13)	8
1	第4.1-4号	下	B	920	1,280	320	1,120	路上路盤再生	20.7	24.6	28.6	19.1	3.2		0		0	B	10	はやい	20	17.9	8.4	56.3	②(10)	8
1	第4.1-4号	上	B	140	200	60	210	路上路盤再生	3.9	28.5	28.6	18.0	3.3		0		0	B	10	はやい	20	17.3	8.4	55.7	①(10)	8
1	第4.1-4号	上	B	920	1,280	320	1,120	路上路盤再生	20.7	49.2	39.7	20.4	2.7		0		0	B	10	はやい	20	20.9	11.7	62.6	②(7)	8
14	第7.1-2号	下	B	1,160	1,900	760	2,660	路上路盤再生	49.2	98.4	15.5	11.6	4.6		0	○	10	B	10	はやい	20	12.3	4.6	56.9	③(10)	8
13	第7.1-1号	下	B	395	540	145	508	切削オーバーレイ	6.6	6.6	24.3	20.3	3.2	○	10	○	10	B	10	はやい	20	18.1	7.2	75.3	1	9
13	第7.1-1号	上	B	680	820	140	490	切削オーバーレイ	6.4	13.0	24.3	18.9	3.3	○	10	○	10	B	10	はやい	20	17.3	7.2	74.4	2	9
14	第7.1-2号	下	B	40	300	260	910	切削オーバーレイ	11.8	24.8	25.4	14.7	3.7	○	10	○	10	B	10	はやい	20	15.4	7.5	72.9	3	9
13	第7.1-1号	下	B	600	820	220	770	切削オーバーレイ	10.0	34.8	19.1	20.9	3.5	○	10	○	10	B	10	はやい	20	16.1	5.6	71.7	4	9
13	第7.1-1号	上	B	395	520	125	438	切削オーバーレイ	5.7	40.5	13.1	20.4	3.8	○	10	○	10	B	10	はやい	20	15.1	3.9	68.9	5	9
14	第7.1-2号	上	B	740	1,040	300	1,050	切削オーバーレイ	13.7	54.1	27.6	12.7	3.8		0	○	10	B	10	はやい	20	15.1	8.1	63.3	6	9
29	第9.2-1号	上	C	780	880	100	350	打換え（路盤入換）	6.3	60.4	67.7	11.2	1.9		0		0	C	0	その他	10	30.0	20.0	60.0	7	9
14	第7.1-2号	下	B	740	980	240	840	切削オーバーレイ	10.9	71.4	17.1	16.9	3.9		0	○	10	B	10	はやい	20	14.6	5.0	59.7	8	9
9	第6.1-7号	下	C	1,460	1,580	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	74.7	14.3	19.5	3.8	○	10	○	10	C	10	その他	10	14.9	4.2	59.1	9	9
10	第6.1-8号	上	B	920	1,140	220	770	切削オーバーレイ	10.0	84.7	25.5	17.5	3.4		0	○	10	B	10	その他	10	16.6	7.5	54.2	10	9
7	第6.1-5号	下	B	140	260	120	420	切削オーバーレイ	5.5	90.2	29.6	4.3	3.9		0		0	B	10	はやい	20	14.7	8.7	53.5	11	9
7	第6.1-5号	上	B	320	520	200	700	切削オーバーレイ	9.1	99.3	28.6	5.0	4.0		0		0	B	10	はやい	20	14.1	8.4	52.6	12	9
10	第6.1-8号	下	B	0	220	220	770	切削オーバーレイ	10.0	10.0	27.2	6.0	4.0		0	○	10	B	10	その他	10	14.2	8.0	52.2	13	10
6	第6.1-1号	下	C	1,200	1,460	260	910	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.2	17.2	42.1	11.9	3.0		0	○	10	C	0	その他	10	18.9	12.4	51.3	14	10
15	第7.1-4号	下	C	360	520	160	560	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.4	21.6	41.9	4.3	3.2		0		0	C	0	はやい	20	17.7	12.4	50.1	15	10
10	第6.1-8号	下	B	860	1,020	160	560	切削オーバーレイ	7.3	28.9	14.6	19.1	3.9		0	○	10	B	10	その他	10	14.8	4.3	49.1	16	10
12	第6.2-8号	上	C	560	760	200	700	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.5	34.4	34.5	6.8	3.6		0	○	10	C	0	その他	10	15.8	10.2	46.0	17	10
29	第9.2-1号	下	C	780	880	100	350	打換え（路盤入換）	6.3	40.7	51.5	9.5	2.8		0		0	C	0	その他	10	20.4	15.2	45.6	18	10
17	第6.1-6号-2	上	C	240	480	240	840	打換え（路盤入換）	15.1	55.9	47.4	11.8	2.7		0		0	C	0	その他	10	21.0	14.0	45.0	19	10
2	第5.1-3号	上	C	800	950	150	525	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.1	60.0	31.6	9.9	3.7		0	○	10	C	0	その他	10	15.6	9.3	45.0	20	10
6	第6.1-1号	下	C	1,520	1,820	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	68.3	29.6	12.2	3.6		0	○	10	C	0	その他	10	15.9	8.7	44.6	21	10
4	第5.1-8号	下	C	0	120	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	71.6	31.0	5.8	3.8		0		0	C	0	はやい	20	15.2	9.2	44.4	22	10
6	第6.1-1号	下	C	600	780	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	76.6	29.3	12.3	3.7		0	○	10	C	0	その他	10	15.6	8.7	44.2	23	10
27	第8.1-1号	下	C	1,940	2,220	280	980	打換え（路盤入換）	17.6	94.2	47.8	6.1	2.9		0		0	C	0	その他	10	19.7	14.1	43.8	24	10
9	第6.1-7号	上	C	1,420	1,520	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	97.0	27.7	12.8	3.7		0	○	10	C	0	その他	10	15.5	8.2	43.7	25	10

※令和8年度の優先順位のカッコ内は、令和9年度以降の評価点と比べたときの優先順位

表 5-3 修繕候補区間一覧表（その2）

路線 番号	路線名	上下	道路 分類	距離標(m)		延長	面積	工法	補修費用（百万		ひびわれ （％）	わだち掘れ （mm）	MCI	緊急輸送道路		バス路線		道路分類		劣化速度		MCI 評価	ひび 評価	評価点 合計	優先 順位	工事 予定
				自	至				区間	累積				該当	評価	該当	評価	分類	評価	はやさ	評価					
12	第6.2-8号	下	C	380	680	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	8.3	27.0	8.9	4.0		0	○	10	C	0	その他	10	14.3	8.0	42.2	26	11
9	第6.1-7号	下	C	1,160	1,460	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	16.6	26.3	9.3	3.9		0	○	10	C	0	その他	10	14.4	7.8	42.2	27	11
4	第5.1-8号	上	C	0	120	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	19.9	26.9	6.7	4.1		0		0	C	0	はやい	20	14.1	7.9	42.0	28	11
12	第6.2-8号	上	C	240	520	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	27.7	25.7	7.3	4.2		0	○	10	C	0	その他	10	13.7	7.6	41.3	29	11
32	第10.1-4号	上	C	1,080	1,200	120	420	打換え（路盤入換）	7.6	35.2	38.1	14.7	3.0		0		0	C	0	その他	10	19.3	11.2	40.6	30	11
32	第10.1-4号	下	C	300	600	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	43.5	39.7	12.8	3.2		0		0	C	0	その他	10	17.7	11.7	39.5	31	11
9	第6.1-7号	下	C	800	960	160	560	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.4	47.9	14.9	17.1	4.0		0	○	10	C	0	その他	10	14.4	4.4	38.8	32	11
32	第10.1-4号	上	C	220	340	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	51.2	37.3	10.5	3.2		0		0	C	0	その他	10	17.6	11.0	38.7	33	11
6	第6.1-1号	下	C	920	1,120	200	700	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.5	56.8	15.3	12.2	4.3		0	○	10	C	0	その他	10	13.2	4.5	37.7	34	11
24	第6.2-6号	下	C	1,100	1,320	220	770	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.1	62.9	33.0	15.8	3.2		0		0	C	0	その他	10	17.9	9.8	37.7	35	11
32	第10.1-4号	上	C	420	700	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	70.6	35.8	10.9	3.4		0		0	C	0	その他	10	16.8	10.6	37.4	36	11
32	第10.1-4号	下	C	600	880	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	78.3	35.7	11.4	3.4		0		0	C	0	その他	10	16.8	10.5	37.3	37	11
6	第6.1-1号	下	C	2,000	2,240	240	840	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.6	85.0	30.7	13.7	3.4		0		0	C	0	その他	10	16.9	9.1	36.0	38	11
24	第6.2-6号	上	C	820	1,000	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	90.0	32.9	12.2	3.6		0		0	C	0	その他	10	15.9	9.7	35.7	39	11
12	第6.2-8号	下	C	1,240	1,420	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	94.9	33.0	7.2	3.6		0		0	C	0	その他	10	15.7	9.7	35.5	40	11
17	第6.1-6号-2	下	C	0	180	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	99.9	33.4	7.1	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.5	9.9	35.4	41	11
31	第10.1-3号	上	C	440	660	220	770	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.1	6.1	30.3	11.1	3.6		0		0	C	0	その他	10	15.8	9.0	34.8	42	12
17	第6.1-6号-2	上	C	80	180	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	8.8	30.5	8.4	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.5	9.0	34.5	43	12
28	第8.1-5号	上	C	20	140	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	12.2	31.9	7.5	3.8		0		0	C	0	その他	10	15.1	9.4	34.5	44	12
24	第6.2-6号	下	C	740	940	200	700	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.5	17.7	30.9	10.5	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.4	9.1	34.5	45	12
24	第6.2-6号	上	C	1,340	1,560	220	770	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.1	23.8	27.9	16.3	3.5		0		0	C	0	その他	10	16.2	8.2	34.4	46	12
25	第6.3-378号	下	C	0	180	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	28.8	25.9	15.4	3.4		0		0	C	0	その他	10	16.8	7.7	34.4	47	12
12	第6.2-8号	上	C	1,240	1,460	220	770	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.1	34.8	31.0	5.6	3.8		0		0	C	0	その他	10	15.1	9.2	34.3	48	12
27	第8.1-1号	下	C	1,180	1,460	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	42.6	30.2	10.1	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.3	8.9	34.2	49	12
32	第10.1-4号	下	C	0	300	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	50.9	28.0	11.6	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.3	8.3	33.6	50	12
32	第10.1-4号	上	C	720	1,000	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	58.6	28.5	7.9	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.6	8.4	33.0	51	12
30	第9.2-6号	下	C	580	680	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	61.4	26.3	12.4	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.2	7.8	33.0	52	12
30	第9.2-6号	下	C	380	500	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	64.7	28.6	8.3	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.5	8.4	32.9	53	12
6	第6.1-1号	上	C	600	880	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	72.4	25.8	13.4	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.3	7.6	32.9	54	12
27	第8.1-1号	上	C	1,940	2,220	280	980	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.7	80.2	28.1	3.9	4.0		0		0	C	0	その他	10	14.4	8.3	32.7	55	12
2	第5.1-3号	下	C	120	390	270	945	切削オーバーレイ（表層のみ）	7.5	87.7	24.3	14.3	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.4	7.2	32.6	56	12
2	第5.1-3号	上	C	180	390	210	735	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.8	93.5	24.2	14.1	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.4	7.1	32.5	57	12
24	第6.2-6号	上	C	1,040	1,340	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	101.8	22.9	15.6	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.6	6.8	32.4	58	12

表 5-3 修繕候補区間一覧表（その3）

路線 番号	路線名	上下	道路 分類	距離標(m)		延長	面積	工法	補修費用（百万		ひびわれ （％）	わだち掘れ （mm）	MCI	緊急輸送道路		バス路線		道路分類		劣化速度		MCI 評価	ひび 評価	評価点 合計	優先 順位	工事 予定
				自	至				区間	累積				該当	評価	該当	評価	分類	評価	はやさ	評価					
6	第6.1-1号	上	C	1,280	1,460	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	5.0	26.1	11.3	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.7	7.7	32.4	59	13
21	第5.1-2号	下	C	640	800	160	560	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.4	9.4	24.3	13.6	3.8		0		0	C	0	その他	10	15.0	7.2	32.2	60	13
24	第6.2-6号	下	C	520	700	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	14.4	23.4	15.4	3.8		0		0	C	0	その他	10	14.9	6.9	31.8	61	13
31	第10.1-3号	下	C	0	300	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	22.7	21.1	16.1	3.7		0		0	C	0	その他	10	15.4	6.2	31.7	62	13
25	第6.3-378号	上	C	260	505	245	858	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.8	29.4	26.0	6.7	4.1		0		0	C	0	その他	10	13.9	7.7	31.5	63	13
26	第7.1-9号	下	C	620	920	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	37.7	22.8	13.9	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.7	6.7	31.5	64	13
6	第6.1-1号	下	C	1,820	1,940	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	41.1	23.8	10.3	4.1		0		0	C	0	その他	10	14.0	7.0	31.0	65	13
27	第8.1-1号	上	C	1,180	1,280	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	43.8	21.5	12.6	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.6	6.3	31.0	66	13
31	第10.1-3号	下	C	420	660	240	840	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.6	50.5	21.3	13.2	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.5	6.3	30.8	67	13
26	第7.1-9号	上	C	680	900	220	770	切削オーバーレイ（表層のみ）	6.1	56.5	20.6	14.7	3.9		0		0	C	0	その他	10	14.6	6.1	30.7	68	13
19	第3.1-1号	上	C	40	340	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	64.8	23.5	7.8	4.2		0		0	C	0	その他	10	13.5	7.0	30.5	69	13
19	第3.1-1号	下	C	400	500	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	67.6	23.4	5.8	4.3		0		0	C	0	その他	10	13.4	6.9	30.3	70	13
30	第9.2-6号	上	C	560	680	120	420	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.3	70.9	19.6	13.2	4.0		0		0	C	0	その他	10	14.4	5.8	30.1	71	13
24	第6.2-6号	上	C	520	820	300	1,050	切削オーバーレイ（表層のみ）	8.3	79.2	19.5	14.4	4.0		0		0	C	0	その他	10	14.2	5.8	30.0	72	13
19	第3.1-1号	下	C	260	360	100	350	切削オーバーレイ（表層のみ）	2.8	82.0	22.5	6.8	4.3		0		0	C	0	その他	10	13.3	6.6	30.0	73	13
19	第3.1-1号	上	C	340	500	160	560	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.4	86.4	22.9	5.9	4.3		0		0	C	0	その他	10	13.1	6.8	29.9	74	13
30	第9.2-6号	上	C	160	340	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	91.4	13.5	20.0	4.0		0		0	C	0	その他	10	14.2	4.0	28.2	75	13
27	第8.1-1号	上	C	1,360	1,525	165	578	切削オーバーレイ（表層のみ）	4.6	95.9	14.2	15.4	4.2		0		0	C	0	その他	10	13.6	4.2	27.8	76	13
24	第6.2-6号	下	C	1,380	1,560	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	100.9	15.3	14.4	4.6		0		0	C	0	その他	10	12.5	4.5	27.0	77	13
17	第6.1-6号-2	下	C	680	820	140	490	切削オーバーレイ（表層のみ）	3.9	104.8	9.9	17.9	4.5		0		0	C	0	その他	10	12.7	2.9	25.6	78	13
8	第6.1-6号-1	上	C	280	460	180	630	切削オーバーレイ（表層のみ）	5.0	109.8	21.6	22.2	3.3		0		0	C	0	おそい	0	17.0	6.4	23.4	79	13



図 5.1 修繕候補区間位置図